

**体育実技A(自動車) 1 単位(春学期)**

**体育実技A(自動車) 1 単位(秋学期)**

初級(免許不所持者対象)。自動車運転の基本操作に不可欠な知識と操作技術の習得

春学期: 水1/水2

秋学期: 水2/水3

松山 保幸

**授業の目的:**

自動車運転の基本操作に不可欠な知識と操作技術の習得。

普通運転免許取得希望者が、正確な操作手順を身に付け、簡易なコースを走行でき、安全性への高い配慮ができるようになることを到達点としています。

**授業の計画:**

- 1 車の基本構造の説明(各装置の名称、位置、機能の理解)
- 2 運転基本操作の練習Ⅰ(発進、停止、後退とブレーキ、クラッチ操作の習得)
- 3 運転基本操作の練習Ⅱ(発進、停止、後退とブレーキ、クラッチ操作の習得)
- 4 円周回(円形状)コースでの走行練習Ⅰ(ブレーキ、クラッチ操作を正確なものにしつつ、ハンドル操作を習得します)
- 5 円周回(円形状)コースでの走行練習Ⅱ(ブレーキ、クラッチ操作を正確なものにしつつ、ハンドル操作を習得します)
- 6 狭路コースでの走行練習(運転席から見た車の左右幅の感覚を身に付けます)
- 7 クランクコースでの走行練習Ⅰ(直角の曲がり角が続く箇所での通過練習)
- 8 クランクコースでの走行練習Ⅱ(直角の曲がり角が続く箇所での通過練習)
- 9 8の字周回コース、交差点での走行練習(交差点の通過練習が加わり、対向車への注意が必要になります)
- 10 スラローム(蛇行路)コースでの走行練習(ハンドル操作の癖を矯正し左右均等なハンドル操作を習得します)
- 11 車庫入れの練習Ⅰ
- 12 車庫入れの練習Ⅱ、縦列駐車練習
- 13 総合練習Ⅰ(上記課題を総合練習します)
- 14 総合練習Ⅱ(上記課題を総合練習します)
- 15 運転適正傾向チェック(性格テストによる運転適正のチェック)

**成績評価方法:**

成績評価方法: 出席回数が2/3以上の履修生に対し、以下の配点項目の総合点により評価を決定いたします。

出席点60点(出席率に関する評価。欠席1回毎-5点、遅刻早退1回毎-3点とし記録により採点。)

※実技実施場所が大学構内より若干距離があるため、遅刻に関しては考慮いたします。

技術点10点(スキルに関する評価。到達度、向上度合等を観察により採点。具体的目標は授業計画を参照して下さい)

※高度な運転技術を要求するものではありません。ほぼ全員、目標レベルに達します。

態度点20点(取り組み姿勢に関する評価。安全配慮、積極性、努力過程、他者との協力、責任行動、スポーツマンシップ、マナー等の個人の発揮・獲得すべき行動様式を観察により採点)

※自動車は時として凶器にもなります。特に、運転マナー、安全に対する注意深さを観察します。障害物に接触して笑っているような態度でなければなりません。

理解点10点(実技後の行動変容に繋がる知識の理解に関する評価。種目の特殊性を理解し、自動車の運転が単なる機械装置の操作だけではないことを理解しているか、運転を充実感をもった楽しみとして捉えられているか等を観察により、また、場合によっては実技中の自己体験の内省報告をレポートにより評価。)

※ほぼ全員、理解に達すると思います。

**実施場所:**

日吉宮崎台 自動車部専用練習場(塾高等学校グラウンド裏)

**服装携帯品等:**

運動の出来る服装、運動靴(かかとの高い靴、サンダルは運転安全性の面で問題があるため避けて下さい)

**雨天時の対応(屋外種目のみ):**

小雨では予定通り実技を行います。荒天の場合は、教室にて車両の構造や最新テクノロジーの説明、安全走行のための講義になります。

**担当教員から履修者へのコメント:**

最終日には、ほとんどの履修生が、自分でコースを走行できるようになると思います。途中で、習熟度に合わせて、班編成を変えて対応していきます。運転の楽しさを味わって下さい。

希望者には、スラロームやフルターン等を含むジムカーナ競技のデモンストレーション走行に同乗してもらい、モータースポーツの醍醐味を体験する機会も設けます。

**質問・相談:**

授業中随時お受けいたします。